

1. 研究テーマ

健康影響・リスク評価、または、地域環境保全に関する研究

2. 所属

国立環境研究所 環境リスク・健康領域、または、地域環境保全領域

3. 募集人数

テニュアトラック型任期付研究員 1～2名（ただし、応募者の業績・経験により任期の定めのない研究員（主任研究員級、主幹研究員級を含む）とする場合もありうる。）

4. 研究内容

過去には「公害」と呼ばれてきた「地域の汚染」は、現在においても大気・水・土壌の有害な化学物質による汚染とその生態系や人の健康への影響に関する重要な環境問題の一つである。未だ解決途上の問題も多くある中で、例えば、気候変動による水環境や生態系への影響評価と将来予測や、微小粒子あるいは微小プラスチックなどの健康影響に対する取り組みも期待されている。今回の公募では、「地域の汚染」に関わる研究を主体的に進められる人材を幅広く募集する。

以下のような研究テーマを例として挙げるが、これに限らず、幅広く人材を募集する。

- ▶ 大気などの汚染に関わる物質（微小粒子、微小プラスチック、オゾンやその他の化学物質）の環境中動態、室内動態、及び細胞実験や動物実験による影響評価（毒性、健康影響）に関する研究。
- ▶ 人間活動や気候変動が水環境及び生態系へ及ぼす影響評価と将来予測に関する研究。湖沼・河川・沿岸域における統合モデル開発と解析・影響評価に関する研究。

上記テーマに取り組みつつ、環境省や地方環境研究所等と積極的に連携し、地域の汚染に関する課題に対し適切な助言等を行うことが求められる。また、国立環境研究所が実施する国内・国際共同研究に主体的に携わり、地域の汚染に関する研究の中核を担う人材に成長することが期待される。

5. 応募資格

- 1) 採用時点で博士の学位または同等の業績や能力を有すること（採用時に学位取得見込を含む）、あるいは同等と認められること。
- 2) 研究内容に関連する理学、医学、薬学、工学、農学、環境科学、毒性学等のいずれかにおいて専門性及び研究業績（国際誌に複数の原著論文掲載の実績など）を有すること。
- 3) 研究に必要な日本語および英語によるコミュニケーション能力と研究成果発信能力（日本語検定 N1 レベル相当以上）を有すること。
- 4) 「4. 研究内容」に示す研究について独立して主体的に推進する能力を有すること。加えて、任期の定めのない研究員（主任研究員級、主幹研究員級を含む）の場合は、

「4. 研究及び業務内容」に示す研究および業務について幅広い見識を持ち、指導及び管理する能力を有すること。

6. 提出書類 ※ (1) 以外は様式自由

- | | |
|---|-----|
| (1) 履歴書（写真貼付、 所定の様式 を使用） | 1部 |
| (2) 研究業績目録（原著論文、著書、解説、口頭発表、競争的研究資金、学会・社会活動） | 1部 |
| (3) 主要論文別刷り又はコピー（3編以内） | 各1部 |
| (4) これまでの研究概要（A4判1～3枚程度） | 1部 |
| (5) 研究に対する抱負（A4判1～2枚程度） | 1部 |
| (6) 所見を求めうる方の推薦状 2通（国立環境研究所職員以外からの推薦状を1通以上） | |
- ※提出書類の返却不可（選考後不採用となった場合は責任をもって処分します。）

7. 応募締切

2023年10月20日（金）必着

8. 選考方法

書類選考及び面接審査による。書類選考の後、面接審査を行う者には連絡する。

面接は2023年11-12月ごろを予定。

※面接審査においては Teams 等による WEB 面接とする場合がある。

9. 応募方法

電子送付による。

○「6. 提出書類（1）～（5）」について

電子送付の方法については、10月6日（金）17時までに必ず下記15.(2)の担当者あてにメールでお問い合わせください。

その際、メールの件名を「R06-K-01 リスク・健康分野または地域環境保全分野研究員応募」と記載してください。メールをお送りいただいた方に電子送付の方法についてご案内します。

○「6. 提出書類（6）」について

推薦者から下記15.(2)の担当者あてに直接メールで送付ください。

なお、郵送による応募を希望する場合は、下記15.(2)の担当者とその旨ご相談のうえ、封筒に朱書きで「R06-K-01 リスク・健康分野または地域環境保全分野研究員応募書類」と記載し送付ください。

10. 雇用予定時期

2024年4月1日以降、出来るだけ早い時期の着任が望ましい。

1 1. 雇用期間

2024年4月1日着任の場合は、任期は最長で2029年3月末まで。任期の定めのない場合、その限りではない。

1 2. 勤務地

つくば本部（茨城県つくば市）または 琵琶湖分室（滋賀県大津市）

ただし、つくば本部、福島地域協働拠点（福島県田村郡三春町）、琵琶湖分室への転居を伴う異動が有り得る。

1 3. 処遇等

テニュアトラック型任期付研究員として採用する。雇用期間中の業績等が優秀であれば、雇用期間終了とともにパーマネント研究員（任期の定めのない研究員）に採用する予定。なお、今回の採用選考に当たって、業績、経験が特に優秀と認められる場合は、任期の定めのない研究員（主任研究員級、主幹研究員級を含む）としての採用もあり得る。

（試用期間） 6 箇月

（勤務時間） 裁量労働制

（その他就業関係） 「任期付職員就業規則」、「職員人事規程」、「職員給与規程」及びその他関連規定によりご確認ください。

（参考） 国立環境研究所基本規程 <http://www.nies.go.jp/kihon/kitei/index.html>

また、国立環境研究所の定める条件を満たせば、任期中に6か月以上1年以内の海外派遣研修制度に応募することも可能。

1 4. その他

本公募は科学技術・イノベーション創出の活性化に関する法律第15条の2の対象業務に該当します。

※科学技術・イノベーション創出の活性化に関する法律と労働契約法第18条の通算契約期間に関しては、以下を参照してください。

<https://www.mhlw.go.jp/content/11200000/000488206.pdf>

1 5. 問い合わせ先及び書類提出先

(1) 選考および研究内容に関する問い合わせ先

健康影響・リスク評価研究に関する問い合わせ先

国立研究開発法人国立環境研究所

環境リスク・健康領域長 渡邊 英宏

Tel : 029-850-2138

E-mail : hidewata （半角で@nies.go.jp をつけてください。）

地域環境保全研究に関する問い合わせ

国立研究開発法人国立環境研究所

地域環境保全領域長 高見 昭憲

Tel 029-850-2509

E-mail takamia (半角で@nies.go.jp をつけてください。)

(2) 処遇等に関する問い合わせ先及び書類提出先

〒305-8506 茨城県つくば市小野川 16-2

国立研究開発法人国立環境研究所

総務部人事課 川尻 麻美

Tel 029-850-2316

E-mail saiyo (半角で@nies.go.jp をつけてください。)

16. 公募番号

R06-K-01